

- 主催: 文部科学省 千葉県教育委員会
- 会場: 千葉市生涯学習センター 3階大研修室(千葉県千葉市)
- 時間: 11:00-12:30(90分)(11月29日(火)~12月2日(金)の第2日)

【講演】

図書館ブランディング入門

ー内外に味方を増やすコミュニケーション戦略ー

仁上幸治 (図書館サービス計画研究所 代表)



概要

情報ニーズが多様化し、情報サービス提供者もユーザーに選ばれる時代になった。図書館界では、旧来の「待ちの姿勢」が招き寄せた衰退傾向は、恒例行事の多少の工夫程度では押しとどめることができなくなっている。奇跡のV字回復を図るには、広く地域社会の中で図書館と図書館員の存在感を高めていくしかない。そのためには、顕在的潜在的利用者だけでなく、親組織の首長・管理者・スタッフを含めて、地域の全構成員との友好・協力・共闘の関係をどう構築していくかという戦略的視点が必要不可欠である。この関係再構築の理論としてPR(パブリックリレーションズ)とブランディングを取り上げ、ジリ貧状況を打開する地域ぐるみの具体的な取り組みについて、実現可能性を度外視した大胆なアイデアを自由に出し合ってみよう。

本研修では、すぐに応用実践できるノウハウを身に付けられるよう、身近なヒントを多数提供する。直後に高まった意欲も半減期1カ月で減衰していく。「やりっぱなし研修」に終わらせないためには主催者側・参加者側双方にフォローアップが必要不可欠である。1, 3, 6カ月後に応用実践の状況を報告しあい、1年後に成果発表会を実施してはどうか。楽しみに待っています。

<目次>

- ・はじめに
- 【1】名刺はブランディングの入口
- 【2】味方をつくる
- 【3】コンセプトからデザインへの展開
- 【4】先進事例
- 【5】現場に応用する8つの極意
- 【6】発想の転換

- 【7】味方づくり戦略
- 【8】結論

- 別紙1. 事前課題アンケート結果
- 付録1: 参考文献
- 付録2: 参考サイト
- 付録3: 講師紹介: 著書・論文・講演

はじめに

●自己紹介

仁上幸治 (にかみ・こうじ)

図書館サービス計画研究所(トサケン)代表

元・帝京大学 総合教育センター 准教授

元・早稲田大学図書館司書

非常勤講師(法政大学、亜細亜大学、東京家政大学、桜美

林大学、和光大学、玉川大学)

クサガメを室内放し飼い

クサガメ

名前はワカメ

爬虫類=下等動物?

寝てばかり?

鈍足?

固定観念

動画

ツカミに効く

授業に使える

図書館利用教育にも

仕事に使える動画術

成功例に学ぶ YouTube 活用とオリジナル動画作成法

家子史穂 著 千崎達也 著 発売日:2015年07月13日

ISBN:9784798141640 定価:本体1,800円+税

仕様:B5・160ページ 分類:PC 書その他

<https://www.shoehisha.co.jp/book/detail/9784798141640>

あらゆるビジネスで使える! 伝わる動画の使い方&作り方!

1人でできる! 3日で完成! 事例で学ぶ1分間PR動画ラク ラク作成ハンドブック

渡川 修一/小西 イサオ【著】 価格 ¥2,160(本体¥2,000)

ペンコム(2016/06 発売)

サイズ B5判/ページ数 207p/高さ 26cm

NDC 分類 674

https://pencom.co.jp/wp-content/uploads/2016/06/01_download.png

<https://www.kinokuniya.co.jp/f/dsg-01-9784844377290>

そこへある日...

名前はもうある。

サラ

箱の中からちよっかい

亀と猫

平和共存?

課題解決の道は...

教訓を図書館業界に当てはめると

長い天下泰平の時代

黒船来襲

どうする?!

今日のキーワード

“外”

お願い

一回性のライブ

スライド内容は後日ファイル配付

ノート不要

感想・質問用のメモ OK

プロジェクター、照明、マイクボリューム、エアコンなど受講環境についての要望は随時

●過去の講演(千葉県内)

1) 2008.02.06-[講演]千葉県立中央図書館 レファレンス研修会(レファレンスサービス専門研修)(平成19年度)「パスファインダー超簡単講座-新しい案内ツールをどう作るか-」千葉県総合教育センター

2) 2014.10.10-千葉県立西部図書館 課題解決支援サービス研修会「図書館ブランディング入門」千葉県立西部図書館

3) 2015.02.09-『図書館員のためのPR 実践講座』出版記念会 3 in 千葉「ニカミズム ARISE-愛と怒りの極私的自著伝-」(近くて遠い?! 山武ツアー: 第二日)さんぶの森図書館(千葉県山武市)

4) 2016.01.13-千葉県公共図書館協会第2ブロック研修会「図書館のPR実践講座-ホームページを改善する-」浦安市立中央図書館(千葉県浦安市)

5) 2016.11.30(水)-文部科学省 図書館地区別研修(関東・甲信越静地区)「図書館ブランディング入門-内外に味方を増やすコミュニケーション戦略-」千葉市生涯学習センター(千葉県千葉市)

本日、講演通算 234 本目

千葉県立図書館

<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

図書館員のページ

図書館ポータル(千葉県立図書館ネットワーク)ログイン画面
平成19年度 レファレンス研修会(専門研修)

<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/auth/kenshu/h19ref2.html>

公立大学協会図書館協議会

<http://www.japul.org/>

研修会

ホームページを見た印象

研修記録は報告書として刊行・ウェブ公開

講演録・配付資料・スライド

アーカイブは2006年度まで。

それ以前は?

参加者アンケート結果は?

フォローアッププログラムは?

徳島県

徳島県立図書館

<http://www.library.tokushima-ec.ed.jp/>

徳島県公共図書館協議会

<http://www.library.tokushima-ec.ed.jp/libwork.php>

「徳島県公共図書館協議会研修会」のホームページはどこに?

ホームページ内の所在地はどこ?

トップページからどうたどる?

ホームページを見た印象

研修と大会は3年前で中止になった?

更新作業をする時間もないうらい忙しい?

研修記録はどこに?

研修記録をアーカイブ公開している研修の事例

研修記録をアーカイブ公開している研修の事例

2014.09.11-12-私立大学図書館協会 東海地区協議会 実務担当者研修会「指導場面での演出力はこれでいいかー教える側の情報リテラシーを問い直すー」名古屋学院大学 名古屋キャンパス白鳥学舎(名古屋) [要項][報告]

<http://www.jaspul.org/w-kyogikai/tokai/collegium/cat1/2014/>
<http://www.jaspul.org/w-kyogikai/tokai/collegium/-c13-ospresenppts.html>

参加者アンケート結果
事後課題成果

・2012.12.14-播但図書館連絡協議会研究会「パスファインダー超簡単講座ー新しい案内ツールをどう作るかー」姫路市立城内図書館 2階 大会議室(兵庫県姫路市)

研修成果は出ているか？

PDCA サイクルを守っているか？

PDCA サイクル
Plan
Do
Check
Action

研修記録をアーカイブしているか？

保存
公開
共有
活用

文部科学省図書館地区別研修 2015・2016

北日本地区 ×
関東甲信越静地区 ◎(自主実施)
近畿地区 ?
その他の地区 ?

やりっぱなし研修

●大学の教育支援・学習支援

・2015.11.27-HULU 北海道大学図書館職員研修「授業支援の「本丸」攻めに向けてーリザーブ図書制度の本格実施をー」北海道大学図書館(北海道札幌市)(テーマ「これからの授業支援の話しよう」)[案内][報告][参加者アンケート結果]

・2016.09.17(土)-MULU(みちのく図書館員連合)茶話会「アクティブ・ラーニングの鍵はリザーブ図書制度にありー図書館による授業=学習支援の「本丸」を攻めるー」東北大学附属図書館 グローバル学習室

●デザイン力向上ワークショップ

・2016.08.04(木)-06(土)[二泊三日]-図書館サービス計画研究所主催「図書館デザインングフェスタ」山中湖情報創造館(山梨県)

★14名参加、大盛会終了。来年度企画進行中！

<https://www.facebook.com/events/1258845370809889/>

感想

ものすごかった！数々の学びがあり、しかもそれは全て体験型なので、自分の血肉となった。こんな研修があるだろうか？本当に、この体験は私を変えたと思う。そして、自分でもこういうのやってみたい、と思ってしまった。(北村志麻)

<https://www.facebook.com/profile.php?id=100000294580479>

◆事前課題アンケート

●2016.11.30(水)-関東・甲信越静地区図書館地区別研修(千葉市)-事前課題アンケート

<https://goo.gl/forms/wGmSr5cLMpd9ecRq2>

今回の講演の準備のため、下記の前課題アンケートにご回答ください。ご協力をお願いいたします。

■回答締切:2016年11月23日(水)19時

■事前課題論文

下記の文献を注も含めて熟読してから回答してください。
仁上幸治. 研究文献レビュー「図書館の「広報」は進化しているか?ー説明責任と自己アピールの時代に求められる理論と実践ー」『カレントアウェアネス』No.305, 2010.9, pp.16-24.CA1728:

[全文]HTML版: <http://current.ndl.go.jp/ca1728>

PDF版: <http://current.ndl.go.jp/files/ca/ca1728.pdf>

他にも仁上幸治ホームページで自著・講演録などの全文を公開しています。

ダウンロードしてご活用ください。

<https://sites.google.com/site/nikamik23/works>

■回答要領

・図書館職員以外のかたは、広報の実践例などは未回答でもかまいません。

・あまり厳密に考えず、設問文からわかる範囲でお答えいただければ十分です。

・実施していなければ「1」、最大限に実施していれば「5」。機会がない、設問の意味が不明などの場合は「N/A」で結構です。

・記述部分は、念のため、控えを取って保存しておいてください。

・不明な点がある場合は、主催者へメールで質問してください。主催者から講師へまとめて転送されます。

■注意

・集計結果は主催者および参加者のあいだで共有され、適切な編集後に一般公開されます。

・集計結果および回答内容の一部が当日の講演の時間に投影されることがあります。また、館名・個人名が特定されない形で研究論文等に引用されることがあります。

・上記の目的以外に公表されることはありません。

作成=担当講師:仁上幸治 2016年10月27日(木)

→■別紙1. 事前課題アンケート結果

記述

欲ばり！

今日全部は無理

他の研修で

お悩み

なぜ低い？

認知度

利用率

親組織内の重要度

スタッフの労働条件

どうすればいいのか？

自信がない

パソコンスキル
専門知識技能
アイデア
提案力
交渉力
政治力
気力
体力

PRの視点からの解決策

PR以前の最近気になること

PR以前の問題
デザイン
表現・言葉づかい
用語・名称

(1)デザイン

機関誌

『図書館雑誌』表示リニューアル

2016年4月号 編集手帳より

今月号からは、国内外のさまざまなデジタルアーカイブから探してきた画像を掲載します。今回の表紙は、「お宝紹介」のコーナーで執筆して下さった富山県立図書館の『本草通串証図』からの画像です。

今回のリニューアルにあたっては すっきりとして、画像が目を引きようなデザインを意識しました。協会員をつなぎとめるだけでなく、あわよくば、偶然表紙を目にした図書館関係者以外の方が図書館に興味をもってくれたら…。

背景カブリ
文字カブリ

印刷物の専門知識

疑問
(+o+)

Twitter 開始

JAL
JLA
なぜ青、黒、白？

イメージ戦略

不明
(+o+)
ロゴマークは全アイテム共通に

(2)表現・言葉づかい

構文解析

図書館のサービスおよび図書館員への資質向上とサービス改善のための活動をしています。

【(図書館のサービス改善)

+
(図書館員の資質向上)】
のための
活動を
しています。

×現状

図書館のサービスおよび図書館員への資質向上とサービス改善のための活動をしています。

◎改善

図書館のサービス改善と図書館員の資質向上のために活動しています。

小さな1行、大きな印象

良くも悪くも

(3)用語問題

返却日
貸出期限票？
図書館グッズ
禁帯出

言葉を大切に

返却日

守り抜く。本の返却日を。

キハラ

<https://twitter.com/kiharalib>

<http://www.kihara-lib.co.jp/news/libwar2.htm>

返却日とは

返す日？
返却された日？
返却処理した日？
返却しなければならぬ最終日◎
>>返却期限日

貸出期限票

？
どこがへん？
主語のねじれ
貸出 かりるところ
返却 かえすところ

禁帯出

新宿区立図書館

<http://www.city.shinjuku.lg.jp/library/index.html>

OPAC

<https://www.library.shinjuku.tokyo.jp/opac/cgi-bin/index?0>

表記は重要

表記の揺れ
貸出
貸し出し
貸出し

案内・指導力

不安
(+o+)

【1】名刺はブランディングの入口

名刺を持ち歩いていないかた？

自分をどうやって覚えてもらうのか？
メールをもらうには？

名刺コレクション

正統派古典型
図書画像型
ロゴマーク揺れ型
・国立国会図書館
レイアウトが微妙に揺れる型
・東京都立中央図書館
記載要素揺れ型
・QRコード
・ロゴマーク
・URL
・姓名ふりがな
・住所・電話・アドレス(位置も揺れる)

・石川県立図書館
統一テンプレート型
肩書き・要素・色は統一
姓名のアルファベット表記は微妙
横型と縦型が混在
別型バリエーションあり
・鳥取県立図書館
独自装飾型
・岡山県立図書館
書体の揺れ型
・神奈川県立図書館
各自デザイン自由型
・沖縄県立図書館
ふりがな有無型
・福井県立図書館
故郷自慢画像型
・新潟県立図書館
・三重県立図書館
・調布市立中央図書館
自分ブランディング型
・空手家図書館員
・泳ぐ図書館の司書

名刺デザインのポイント

どこかダメか？
同じ組織なのに印象がバラバラ
正統派古典型イメージは陳腐
図書画像は古典イメージを強化
デザイン不統一は政策不在の象徴
ロゴマーク揺れ
レイアウト揺れ

不統一の原因

現物見本を参考にするだけ
確実に不統一化
共通テンプレートがないのが致命的

姓名英語表記の3類型
鈴木 一郎
Ichro Suzuki
Ichro SUZUKI
SUZUKI Ichro
SUZUKI, Ichro

なぜ共通テンプレートを使わないのか？

改善点

記載要素の固定

マーク、シンボル
QRコード
ロゴマーク
メールアドレス
ホームページ URL
姓名
姓名ふりがな
所属機関・部署
肩書
住所・電話・アドレス

レイアウトの固定

横型に統一
位置
大きさ
書体
カラー

統一とバリエーション
テンプレートは必須
バリエーションには計画性
故郷画像は季節変更もあり
自分ブランディング推奨

【2】味方をつくる

印象づけ

印象の総和
評価

図書館と図書館員のイメージ問題
図書館ブランディングの出発点
×ゼロ
▲マイナス

偽装の夫婦

日本テレビ 2015.10-
人が苦手
現場の実態
ステレオタイプ
？

テレビドラマの中のステレオタイプ

どういう人物像か？
なぜそういう設定か？
事実か誤解か？

図書館員のイメージ

自己イメージ 社会的イメージ
真面目 > 親しみにくい
堅実 > 融通が利かない
博識 > 理屈っぽい
専門職 > 単純定型作業 (-"-)

世間の人々は図書館員を専門家とは認めていない(?)

図書館員という職業

『ミラクルたのしい！ハッピーお仕事ずかん』1,026 円 サイズ: B6判 384 ページ/ISBNコード: 9784791618750

http://www.seitosh.co.jp/245_3641.html

女の子が「なりたい！」と思う憧れの職業 223 種について、かわいいイラストで解説。楽しいところは？ たいへんなところは？ なる方法は？ お給料は？ などの疑問にお答えします。

「図書館司書」の項目なし。

「学芸員(キュレーター)」はあり。(ー”ー)

味方を増やせる専門家のイメージは？

伝えたい自分イメージ

- 1) プランナー
- 2) コーディネーター
- 3) プロデューサー
- 4) インストラクター
- 5) クリエイター
- 6) ファシリテーター

映像研究は重要

CM 阿川佐和子 参天製薬の目薬のテレビCM
国際教養大学図書館

10) 2015.06.09-KLL(関西ライブラリアンリンク)企画】

仁上幸治さんと語る交流会「映像の中のトンデモ図書館員たちー図書館ブランディング講座番外編ー」『図書館員のための PR 実践講座』増刷記念講演会＋交流会 Biz Library (ビズライブラリー)(大阪駅前)

図書館員の味方

味方はどこに？

同僚
上司
館長
親組織
利用者

同僚

「外」系図書館員
閲覧・レファレンス部門
つながる大好き系
「内」系図書館員
目録・管理部門
つながり嫌い系

「外」系への批判

本務を疎かに
外に出たがる
イベントごと大好き
休暇宣言
来客おもてなし隊
休日も図書館めぐり

上司

面倒嫌い
新規事業嫌い
交渉事嫌い
前例主義

館長

名誉職
親組織の天下りポスト
定年直前
事なかれ主義
公募！

親組織から見た図書館

収入を生まない
生死に関わらない
お荷物
合理化対象
全面外部委託

親組織から見た図書館員

奇人集団
妙なプライド
組織行動苦手
心身変調職員の受け皿

利用者

常連固定客
馴れ合い

非利用者

図書館評価
知らない
役立たない
嫌い
行かない

内部改革者

ムラ社会の異端者排除
改革推進の抑圧
図書館訓
出る杭は熱いうちに打たれる！

敵だらけ？

避ける
減らす
ツブす
騙す
味方につける

味方はどこに？

探す？
作る！
あなたが変われば

味方づくりは自分ブランディングから

同僚に好かれる
上司に頼られる
館長に自慢される
親組織に重宝される
利用者に仲間と認められる

今日のテーマ

図書館員のための PR 実践講座
ー逆風の中で味方を増やすコツー

【3】コンセプトからデザインへの展開

マーケティング

世界で一番読まれているマーケティング教科書！
コトラー&ケラーのマーケティング・マネジメント基本編 第3版 著:フィリップ・コトラー (Philip Kotler)
ケビン・レーン・ケラー (Kevin Lane Keller)
2008年12月20日 474p.価格:3,990円

ブランディング

ケラー, ケビン・レーン,, 恩藏直人監訳『戦略的ブランド・マネジメント』第3版, 東急エージェンシー, 2010.845p, 7980円(税込)

ケラーの定義

「ブランディングは精神的な構造を創り出すこと,消費者が意思決定を単純化できるように,製品・サービスについての知識を整理すること」
「ブランディングにとっての鍵は,ある製品カテゴリー内で消費者が知覚するブランド間の差異である」

CI コーポレート・アイデンティティ

・中西元男『コーポレート・アイデンティティ戦略—デザインが企業経営を変える』誠文堂新光社, 2010.4.

Paos (中西元男)

- MAZDA
- カラー
- 開発フロー
- 訴求優先順位
- 基準・体系・要素デザイン
- 基本・応用・マニュアル化
- ベーシックシステムデザイン
- CIS(VIS)Tree
- 名刺・帳票
- 便箋・封筒
- 屋外看板
- サイン
- 車両
- 広告
- 制服・名札
- 店舗
- バッジ

佐藤可士和

- 明治学院大学
- 今治タオル
- ユニクロ
- セブンイレブン
- セブンカフェ

伊東豊雄

- 仙台メディアテーク
- 新国立競技場(案)
- 岐阜市立中央図書館(2015年7月18日オープン)

【4】先進事例

(1)入口意外な特色を印象づける

- ・温泉暖簾
- 草津町立温泉図書館
- <https://www.kusatsu-onsen.ne.jp/cgi-bin/public/spot.cgi?id=33&t=2&c=0>

トップページ > 観光する > 観る/資料館・美術館 > 町立図書館

野原 海明 2016年1月7日 15:16
https://www.facebook.com/photo.php?fbid=1067644199953754&set=a.224554587596057.75720.100001245512164&typ_e=3&theater
 E1854 - 「銭湯×図書館」が生み出す新たな可能性
 銭湯ふるまちライブラリー・高橋正和
 カレントアウェアネス-E No.314 2016.11.10
<http://current.ndl.go.jp/e1854>
 銭湯図書館「銭湯ふるまちライブラリー」
 CA1812 - 新時代におけるマイクロ・ライブラリー考察 / 磯井純充
 カレントアウェアネス No.319 2014年3月20日
<http://current.ndl.go.jp/ca1812>

(2)飲食禁止を超える

- ・ラーメン屋のある図書館

館内、しかもゲート内にラーメン屋のある図書館で、珍しいのじゃないかな。
 スガキヤ鶴舞中央図書館
https://www.facebook.com/photo.php?fbid=513132445504263&set=a.105407132943465.14309.100004225352079&type=1&hc_location=ufi
 鶴舞中央図書館
https://www.library.city.nagoya.jp/guide/m_tsuruma.html
 愛知県図書館
<https://websv.aichi-pref-library.jp/inshoku.html>
 5階にはレストラン・自動販売機コーナー・飲食コーナーがあります。ぜひご利用ください。
 スガキヤ

- ・ビールも OK!?

清須市立図書館(愛知県)「ビールの楽しみ方講座」
<http://current.ndl.go.jp/node/31902>

- ・地酒講座

宇都宮市立図書館、講座「オンリーワンの地酒を目指して」
<http://current.ndl.go.jp/node/28810>

(3)移動図書館がなければ自転車配送

宇和島市立図書館自転車課
 (俗称:お届け図書館)
 「海すずめ」予告編
<http://umisuzume.com/>

(4)立地は一等地を狙う

- ・イオンモールと組む

青森県つがる市立図書館
 カフェ併設の市立図書館、青森県つがる市のイオンモールにオープンへ
 The Huffington Post 2016年06月23日
http://www.huffingtonpost.jp/2016/06/23/tsugaru-aeon_n_10627038.html
 ・六日町駅前徒歩10mの1階、スーパーの隣！
 南魚沼市図書館
<http://www.city.minamiuonuma.niigata.jp/soshiki/kyouikuinukai/shakaikyouikuka/toshokan/>
<https://www.facebook.com/minamiuonuma.lib/>
 リノベ物件
 地元出身デザイナー

- (5)空き地に神出鬼没

モバイル図書館 ソウル大公園

<http://yadokari.net/minimal-life/41173/>
ARCHIWORKSHOP
<http://inhabitat.com/tag/archiworkshop/>

(6)ネーミングライツを売る

・秋田県立図書館「ほくとライブラリー」

<「ほくとライブラリー」は、平成27年4月1日からの市立図書館5館の愛称です。>

●秋田県立図書館ネーミングライツパートナーを募集

<http://www.city.akita.akita.jp/city/ed/mt/03-koukoku-naming%20rights.htm>

●秋田県立図書館ホームページ

<https://www.lib.city.akita.akita.jp/>

●募集要項

<http://www.city.akita.akita.jp/city/ed/mt/namingrights%20bosyuyoko.pdf>

北都銀行

<https://www.hokutobank.co.jp/>

地域貢献活動

<https://www.hokutobank.co.jp/news/201404/main.html>

地域密着型金融の推進について

<https://www.hokutobank.co.jp/news/pdf/chiiki20111014.pdf>

(7)ホテルは図書館を活用

熱海の星野リゾート最上階に“ブックス&カフェ”が登場

04.20 07:06Fashionsnap.com

http://news.line.me/issue/odekake/3c357bf7c810?utm_source=Facebook&utm_medium=share&utm_content=app&utm_campaign=none

リゾート熱海 | 星野リゾート【公式】

www.hoshinoresort.com/resortsandhotels/risonare/atami.html

(8)デパートは書店をオシャレに

・百貨店事業にあえて挑戦、TSUTAYA 流「ガンガン売れる」店づくり

増田宗昭- 弘兼憲史 PRESIDENT Online 2016年06月02日

<http://blogos.com/article/177900/>

・STORY STORY 新宿店 | カフェ×雑貨×本屋さん | 有隣堂

<http://www.yurindo.co.jp/storystory/>

(9)書店はコミュニティセンターに

京都岡崎 蔦屋書店

<http://top.tsite.jp/lifestyle/lifetrend/i/27199872/>

京都岡崎 蔦屋書店オープン

写真:島津 利雄さん

京都のみなさんお待たせ！ ついに「蔦屋書店」が京都にOPENします

pranaria_kawaii2016年1月6日

<https://retrip.jp/articles/22081/>

<https://retrip.jp/items/11365631/>

・コミュニティサイクルのステーションに

京都市「ミナポート」

<http://www.minaport.jp/>

幕張新都心コミュニティサイクル マックル | 千葉市観光ガイド

<http://www.chibacity-ta.or.jp/about-macle>

岡山市コミュニティサイクル ももちやり

<http://momochari.jp/>

金沢レンタサイクル「まちなり」

<http://www.machi-nori.jp/>

(10)学校の日曜日を活用

長野西高「司書ボランティア」募集 日曜日に図書館開館を信濃毎日新聞 2016年6月3日金曜日

<http://www.shinmai.co.jp/news/nagano/20160602/KT160526FTI090005000.php>

(11)マニアも図書館好き

秋葉原の「私設図書館カフェ」 シャツキステ

●「好き！」を究める楽しさを メイドたちの私設図書館

文 吉川明子 写真 石野明子

朝日新聞デジタル 2016年6月9日

http://www.asahi.com/and_w/interest/SDI2016060786381.html

(12)首長に提案

『拝啓 市長さま、こんな図書館をつくりましょう』

著者 アントネッラ・アンニョリ 訳者 萱野有美

みすず書房 2016.4

<http://www.msz.co.jp/book/detail/07937.html>

(13)学校図書館をカフェに

神奈川県立田名高校「びっかりカフェ」

神奈川県立田奈高等学校

<http://www.tana-h.pen-kanagawa.ed.jp/>

神奈川県立田奈高等学校 HP 「びっかりカフェ」

<http://www.tana-h.pen-kanagawa.ed.jp/career/cafe.html>

特定非営利活動法人パノラマFB

<https://www.facebook.com/np.panorama2015/>

「カフェ」に「POP」 変わる学校図書館

日テレNEWS24 2016年9月2日 17:59

<http://www.news24.jp/articles/2016/09/02/07339827.html>

(14)官能小説朗読会

飛騨市図書館で官能小説朗読ライブ 市内外から70人、市長も駆け付け

飛騨経済新聞 2016年08月27日

<http://hida.keizai.biz/headline/802/>

飛騨市図書館 館長、司書ら自身による『官能小説朗読ライブ』遂に開催！ 気になる当日の様子は…

まとめました。2016年8月27日

<http://togetter.com/li/1017148>

ユニークな企画、大好評 飛騨市図書館がアツい！

中日新聞 2016年10月25日

<http://www.chunichi.co.jp/article/gifu/20161025/CK2016102502000025.html>

中京テレビ CHUUN

<https://chuun.ctv.co.jp/player/604>

4.1ch オードリーさん、ぜひ会って欲しい人がいるんです！

官能小説朗読会 2016年11月5日(土)放送分

112 20 5min 2017/11/05 00:00 まで

【クチコミ】先日、飛騨市図書館の司書で官能小説の朗読会を行ったんですが、どうしても上手く出来ない事がありました。オードリーさん、助けてください。投稿者:(堀夏美・26歳)

飛騨市図書館

<http://hida-lib.jp/index.asp>

話題拡散の三段跳びに拍手！

【5】現場に応用する8つの極意

ブランディングの3つのレベル

商品・サービスのブランディング

組織のブランディング

スタッフの自分ブランディング

事例紹介(トサケンの場合)

図書館サービス計画研究所 略称、トサケン
Since 2006.10.14
ML 会員:全国 600 名→200 名
(ホームページ)<https://sites.google.com/site/tosaken23/>
トサケン自体を例題にしたブランディング
アイデンティティ
コンセプト
デザインエレメント
マーク、シンボル、ロゴ

1)まずコンセプトを固める!

ウチの図書館はどんな図書館?

戦略的視点

組織・機関・部署としての図書館
個々の図書館員の地位や雇用
職業人としてのサバイバル

ウチの図書館はどんな図書館?

自館の特徴は?

規模が小さい
蔵書が貧弱
スタッフ少ない
専門性に不安
実態リアリズム
ありのまま伝達主義
戦略的視点

組織・機関・部署としての図書館
個々の図書館員の地位や雇用
職業人としてのサバイバル

私のお気に入り

街のカフェ
近所のコンビニ
小さなパン屋さん
駅前の本屋さん

プラス面切り取り主義

規模が小さい
→ 小回りの利くキビキビしたサービス
蔵書が貧弱
→ 精選された蔵書構成
スタッフ少ない
→ 家族的な雰囲気、ボランティア歓迎!
専門性に不安
→ 共に学んで成長していく前向き図書館員

2)弱みを強みに言い換える

最寄り駅から遠く、周辺に魅力的なスポットがない。
駅から遠い。(徒歩 40 分)
死角が多い。
→ 散歩の途中に立ち寄るオトナの隠れ家

施設の老朽化

→ 歴史と伝統の落ち着いた佇まい

利用者がパソコンを使える環境がない

→ 日頃の雑事を忘れる贅沢な時間

分館に本が分散してしまっている
→ 暮らしに一番近い自分だけの書斎

3)物語を作る

トサケンのアイデンティティ

●現在のキャッチ
図書館界の知恵袋を目指す開かれたバーチャル研究所
トサケンらしさ
負けない、メゲない、
しつこい
前進あるのみ
着実な歩み。
粘り強い。
楽しい。
…となれば
象徴的なキャラクターは
カメ!!

飛ばない亀はただの亀だ!!
紅の亀

カラー
紅の赤
(燃える情熱と大人の落ち着き)

4)グッズ作ったら実際に使ってみる!

5)図書館全体のブランディングへ展開する!

CIS (VIS) Tree

6)とりあえずマネしてみることから

1)作り直す品目

名刺
サイン
封筒
利用者カード
自動車
図書館グッズ

2)見直す必要がある視覚要素

名称・用語
ロゴマーク
キャラクター
デザインコンセプト

3)連携の仕掛け

館内一丸
域内図書館連携
類縁機関連携
地域連携
異業種連携

4)推進体制

改善マインド
改善チーム

7)マネするにもスキルが必要なら研修を企画する。

8)アイデアが湧かないなら発想自体を転換する。

現場に応用する8つの極意まとめ

- 1)まずコンセプトを固める！
- 2)弱みを強みに言い換える！
- 3)物語を作る！
- 4)グッズ作ったら実際に使ってみる！
- 5)図書館全体のブランディングへ展開する！
- 6)とりあえずマネしてみることから！
- 7)マネするにもスキルが必要なら研修を企画する！
- 8)アイデアが湧かないなら発想自体を転換する！

今後の研修テーマ

キャッチコピー講座
広告レイアウト講座
パブリシティ講座
ブランディングシミュレーション講座
デザイン強化合宿講座
情報検索例題作成講座
プレゼンテーション講座
スライドショー講座
アドボカシー講座

【6】発想の転換

1) 固定観念を捨てる

発想の転換
外の世界に目を開く
異業種の人材から発想や仕事術を学ぶ
弱点を逆手に取る
自虐ネタ
スベリ芸

事例

●誰も借りてくれない本 100冊 ICU 図書館で紹介:朝日新聞デジタル

www.asahi.com/articles/ASG6K5T12G6KUTIL030.html

2) ダメト

どうせ無理と言わない
とりあえず交渉してみる

事例

●鎌倉幸子(シャンティ国際ボランティア会)
・MULU(みちのくライブラリアン連合)での出会い
2012.01.28-MULU 茶話会
・日産自動車で「車ください！」
・新宿区北図書館での偶然の再会
2013-07-14 図書館×広報×マーケティング
<http://ameblo.jp/1192-sachiko/entry-11572195358.html>
2013.8.8 ランチ@トルコ料理 ヒサル(新宿区百人町)
・鎌倉幸子『走れ！移動図書館』筑摩書房, 2014.1.
<http://www.chikumashobo.co.jp/product/9784480689108/>
・『走れ！移動図書館』発売日イベント～紀伊國屋書店を封鎖せよ』2014年1月7日(火)16:30～21:30
喫茶室ルノアール ニュー新宿3丁目店
<https://www.facebook.com/events/555305001227421/>

3)何でもあり

話題を作る
日常をイベント化する

●図書館を愛してやまない人の飲み会

第3回「ここが変だよ図書館用語」(ソフトドリンクあり)
2013.09.27@シャンティ国際ボランティア会)

●図書館愛人協会(略称)

図書館を愛してやまない人協会

図書館を愛してやまない関根タ希子さんが伊勢に行く瞬間を見送る会

2014年7月1日 19:00 - 21:50

タイ国屋台食堂 ソイナナ(西新宿)

4) 「あるもの」活用

「ないからできない」という言訳を封印

事例

里山資本主義

・『里山資本主義』藻谷 浩介/NHK広島取材班 角川書店, 2013.7.

<http://www.kinokuniya.co.jp/f/dsg-01-9784041105122>

里山のチカラ - NHK オンライン

<http://www.nhk.or.jp/eco-channel/jp/satoyama/interview/motani01.html>

5) 街へ出る

市民講座の講師を務める

図書館活用法、データベース活用法など

事例

・梅澤貴典(中央大学学事部学事課副課長)

「誰でもできる！ 知的生産のための図書館&公的データベース活用法」2014.7.26 墨田区 ひきふね図書館

<http://www.ustream.tv/channel/sumitoshopartners>

<http://hikifunetoshokanpartners.jimdo.com/> 講座ライブ中継/

成果のリサイクル

市民からの評価が向上

評価の声を大学内へ逆輸入

大学図書館員の学内的評価を向上

6) 「できない」と言わない

変化を嫌う図書館界の悪しき伝統

マイナス面だけをあげつらう消極的心性

事例

●新宿区立中央図書館

廃校になった中学校校舎へ移転

新館建設計画はビミョー？

Never Say Can't!

新宿区中央図書館の玄関にある標語)

<https://www.facebook.com/koji.nikami.10/posts/522106897894406>

旧中学校の玄関のまま

発想の転換 まとめ

- 1) 固定観念を捨てる
- 2) ダメト
- 3) 何でもあり
- 4) 「あるもの」活用
- 5) 街へ出る
- 6) 「できない」と言わない

【7】味方づくり戦略

PR(パブリックリレーションズ)

ただの「お知らせ」ではない。

関係者を利用者に、さらに味方に変えていくこと。

世論喚起

行政側の政治的判断に影響を持つ

利用者・支援者・後援者の結束を強化

学ぶべき教訓

味方づくりのための広報=PR 活動

常日頃から

より意識的に

より積極的に

味方づくり戦略

1)強力な味方を作る

利用者とは別
理解者
協力者
参加者
支援者
協働者

2)利用者セグメントの細分化

潜在利用者
非利用者
社会活動家
企業経営者
篤志家

役所

教育委員会
大学理事会
政治家

3)対象者の「外」を攻める

潜在利用者: 非利用原因の解明→原因の除去
社会活動家: 協働・相互支援
大学理事会: 自校教職員自慢 ライバル校事例

企業経営者: 篤志家哲学(カーネギーの例)
企業経営者: 社会貢献 ライバル企業事例
役所: 納税者 他の先進自治体

教育委員会: 自慢の種
政治家: 有権者からの圧力

4)迂回逆輸入作戦

外での評判
マスコミの話題
ネットの話題

5)図書館の大胆なイメージ革新

これが図書館なの?!
これは図書館ではない!

6)原理主義との決別

貸出中心主義

読書原理主義
文学偏愛主義
小説至上主義

7)非利用者層の掘り起こし

旧来の固定観念からの解放
出会いという本質機能に立ち返る

8)実務技能の向上

マーケティング
ブランディング
デザインング
アイデンティティ

味方づくり戦略のまとめ

- 1)強力な味方を作る
- 2)利用者セグメントの細分化
- 3)対象者の「外」を攻める
- 4)迂回逆輸入作戦
- 5)図書館の大胆なイメージ革新
- 7)非利用者層の掘り起こし
- 8)実務技能の向上

プロの存在感を訴求する

【8】結論

まずできない理由を並べてしまう悪しき習性を捨てる
失敗を教訓に変えてめげずに何度でも挑戦する

ジリ貧状況を打開する

「味方を作る広報」
関係再構築

とにかく一歩目

例えば名刺から
図書館の視覚的要素全般への展開
部分的・段階的に

今日のテーマ

図書館員のための PR 実践講座
-逆風の中で味方を増やすコツ-

* 質疑応答

まとめ

(1)結論

地域社会に認知されるには
発想の転換
斬新なアイデア
大胆な提案
強力な発信力

次の取り組み

- 1)地域全体での改善プロジェクトの開始に向けて
- 2)テーマ別改善プロジェクトチームの立ち上げ

- 3)年次活動計画案への落とし込み
- 4)業務計画の提案・承認
- 5)フォローアッププログラムの随時実施
(1, 3, 6カ月後 応用実践状況確認)
- 6)改善成果報告会(1年後)

今日のテーマ

図書館員のための PR 実践講座
-逆風の中で味方を増やすコツ-

今日のキーワード

外
固定観念
発想転換
関係再構築
PR
ブランディング
コミュニケーション

(2)研修後の注意事項

直後に高まった意欲
半減期1カ月で減衰
「やりっぱなし研修」に終わる
主催者側・参加者側双方の条件
フォローアッププログラム
1, 3, 6カ月後に応用実践状況報告
1年後に成果発表会

実践あるのみ！！

(3)研修を考え直す

やりっぱなし研修からの脱却を！
→PDCA サイクル型応用実践重視研修

今回はきっかけ
各自の応用実践はここからスタート！

1)自己研鑽の方法改善

孤立して悩む→情報共有・相互支援
自己流で行き詰まり→蔵書の実用書活用

2)各種メーリングリストの活用

非公式自発的任意グループ
個人アドレス
参加・退会自由
飲み会から勉強会・研究会へ
イベントごとに輪の拡張

3)インターネット受講の活用

2016.10.22(土)-12.10(土)-八洲学園大学公開講座「図書館
PR 実践講座-味方づくり戦略入門-」
(来校・インターネット配信・オンデマンド配信) 土曜日
13:00-14:30(90分)全4回 10月22日・11月12日・11

月26日・12月10日 [詳細案内]
http://www.yashima.ac.jp/univ/extension/news/2016/09/_pr.html
<http://www.yashima.ac.jp/univ/extension/course/2016/08/post-466.html>
<http://www.yashima.ac.jp/univ/extension/news/files/librarypr.pdf>

4)ファシリテーション体験型ワークショップ

図書館パートナーズ
<http://libraryfacilitator.com/about/>
ライブラリー・ファシリテーター講座
<http://libraryfacilitator.com/course/>

5) LoY 選考委員

ライブラリーオブザイヤー
2015 中止宣言
2016 復活
選考委員一新(山崎・岡本以外)
仁上委員に
Library of the Year 2016 11/8(火) 15:30-17:00
懇親会 18:00-21:00

6) LoY 選考委員

ラ

■別紙1. 事前課題アンケート結果 付録

- 1:参考文献
- 2:参考サイト
- 3:講師紹介: 著書・論文・講演

* 仁上新刊のサイン会

初の単著単行書: 初版完売、好評第三刷出来！
仁上幸治著『図書館員のための PR 実践講座-味方づくり
戦略入門-』樹村房 2014年10月30日刊行 判型:A5判、
ページ数:120p、価格: ¥1,500(税別)¥1,620(税込) ISBN:
978-4-88367-239-4

主催者まとめ・挨拶

参加者アンケート

おみやげ(ALA ブックマーク)

茶話会

懇親会

■付録1. 参考文献

●図書館利用教育ガイドライン

- ・日本図書館協会利用教育委員会編『図書館利用支援ガイドライン-図書館における情報リテラシー支援サービスのために(合冊版)』日本図書館協会, 2001.8, 81p:¥1500
- ・日本図書館協会図書館利用教育委員会編『図書館利用教育ハンドブック(大学図書館版)』日本図書館協会, 2003.3.
- ・日本図書館協会図書館利用教育委員会編『情報リテラシー教育の実践-すべての図書館で利用教育を-』(JLA 図書館実践シリーズ; 14) 日本図書館協会, 2010.3
- ・日本図書館協会図書館利用教育委員会『問いをつくるスパイラル-考えることから探究学習をはじめよう!』日本図書館協会, 2011.9.

●オリエンテーション・講習会

- ・仁上幸治「大学図書館員のためのオリエンテーション技法:印象づけを重視した構成・演出の改善の試み」『医学図書館』52(1), 2005.3, pp.15-24.
- ・仁上幸治「オリエンはエンタメだ! -素敵な印象を伝えるプレゼンテーションを-」『学図研ニュース』No.229, 2005.3.1 (特集オリエンテーション) pp.2-5.

- ・仁上幸治「文献調査法の専門分野別最先端情報の共有へ向けて-研究室内知識伝承者を養成するインストラクター講習会の試み-」『ふみくら』77, 2008.12, pp.4-5. [全文]
- ・仁上幸治「情報検索指導における良い例題・悪い例題(初級編)-素材を集め、問題を作り、要点を説明する方法-」, 日本図書館協会図書館利用教育委員会編『情報リテラシー教育の実践-すべての図書館で利用教育を-』(JLA 図書館実践シリーズ; 14) 日本図書館協会, 2010.3, pp.88-108.
- 広報・PR
- ・私立大学図書館協会東地区部会研究部図書館サービス研究分科会広報グループ『図書館広報を考えなおす』, 1982.12.
- ・高橋昇・仲谷由香理・仁上幸治「新図書館とサインシステム計画」『早稲田大学図書館紀要』no.27, 1987.3, pp.58-90. [全文]
- ・私立大学図書館協会東地区部会研究部企画広報研究分科会『図書館広報実践ハンドブック-広報戦略の全面展開をめざして-』日本図書館協会発売, 2002.9 303p, ¥2381
- ・仁上幸治「ライブラリアンのための広報戦略マニュアル

専門性を訴求する5つのポイントー『専門図書館』No.225
2007.9, pp.88-93.

・仁上幸治「図書館広報はなぜ読みにくいのか(中級編)ー
レイアウト改善の5つのポイントー」『館灯』47,2009.3.31,
pp.124-129.

・仁上幸治「図書館を見違えるほど魅力的に!ー少人数職
場ならでの即効変身術ー」『短期大学図書館研究』No.29
(2009), pp.49-53.

・仁上幸治「何を誰にどう訴えればよいのか」『専門図書館』
2009(5), (239), 2010.1, p.2-7.(特集図書館アピール)

・仁上幸治「これからの「PR」の話をしようーいまを生き延びる
ための図書館経営学ー」『病院図書館』30(3), 2011.5,
pp.124-132. (特集「図書館のPR」)

・仁上幸治著『図書館員のためのPR実践講座一味方づくり
戦略入門ー』樹村房(★2014年10月30日刊行)

●広告

・谷山雅計「広告コピーってこう書くんだ!読本」宣伝会
議,2007.

・宣伝会議コピーライター養成講座編『最新約コピーバイブル』
宣伝会議, 2007.

・デンソウデザインタンク編著 後藤徹 監修『新アートディレ
クター入門』電通, 2007.3

・姫路市立美術館,凸版印刷株式会社印刷博物館編『大正
レトロ・昭和モダン広告ポスターの世界:印刷技術と広告
表現の精華』国書刊行会, 2007.7

・眞木準「胸からジャック。:心にささる一行メッセージのつ
くりかた。』大和書房, 2007.7

・オブスキュアインク『レイアウトデザインのルール:目を引
くページにはワケがある。』ワークスコーポレーション, 2008.2

・堀内敬一「売れる!チラシのデザインルール」グラフィック社,
2006.6

●CIとブランディング

・ケビン・レーン・ケラー(恩蔵直人・亀井昭宏訳). 戦略的ブ
ランド・マネジメント. 第3版. 東急エージェンシー出版部.
2010.

・菅谷明子『未来をつくる図書館:ニューヨークからの報告』
岩波書店, 2003(岩波新書 新赤版 837). 735円

・中西元男『コーポレート・アイデンティティ戦略ーデザイン
が企業経営を変える』誠文堂新光社, 2010.4.

・仁上幸治「図書館の魅力は細部に宿るー「ちょっとした工
夫」を超えるブランド戦略ー」『ほすびたる らいぶらりあん』
36(1), 2011.3, pp.8-14.

●サイン計画

・ドロシー・ボレット,ピーター・C.ハスキル編;木原祐輔,大橋
紀子訳『図書館のサイン計画:理論と実際』東京:木原
正三堂, 1981.9

・『建築設計資料集成, 10: 技術』丸善, 1983, p119-140.

・高橋昇・仲谷由香理・仁上幸治共著「新図書館とサインシ
ステム計画ーUIによるデザイン統合システムの開発をめざ
してー」『早稲田大学図書館紀要』no.27,1987.3,pp.58-90.

・植松貞夫「大学図書館の建築と設備」1997
https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/pub/tojo/archive/Choken/1997/choken1_8.html

●プレゼンテーション

・石居進『理系のためのPowerPoint「超」入門ープレゼン
テーションからホームページ作成まで』(ブルーバックスCD-
ROM), 講談社, 2003, ¥1,995

・ブルボン小林『ぐっとくる題名』中央公論新社, 2006.9(中
公新書)

・諏訪邦夫『発表の技法ー計画の立て方からパソコン利用
法までー』講談社, 1995(ブルーバックス B-1099), ¥760.

・中川佳子『「情報を見せる」技術』光文社新書, 2003.7
¥850.

・藤沢晃治『「分かりやすい表現」の技術ー意図を正しく伝え
るための16のルールー』講談社, 1999.3(ブルーバックス, B-
1245)

・藤沢晃治『「分かりやすい説明」の技術ー最強のプレゼン
テーション15のルールー』講談社, 2002.10(ブルーバックス,
B-1387)

・ボブ・ボイルン『プレゼンテーション成功の秘訣13』TBSブリ
タニカ, 1993. ¥1300.

・藤沢晃治『「わかりやすい表現」の技術』講談社, 1999.
¥800. (講談社ブルーバックス B-1245)

・藤沢晃治『図解「伝える」技術ルール10ー話して伝える,
書いて伝える, 図表で伝える』講談社, 2006.10

・岩永嘉弘『一行力』草思社, 2004.4

●『情報の達人』の歴史

・日本図書館協会利用者教育臨時委員会「人・時間・予算
の壁を破る利用者教育の強力ツール新登場」『図書館雑
誌』1992.11, pp.798-799.

・日本図書館協会利用者教育臨時委員会「利用者教育ビ
デオシリーズへの熱い期待」『図書館雑誌』1993.8. 1993.8,
pp.553-556.

・仁上幸治「情報リテラシー教育と新しい図書館員像ー『新・
図書館の達人』から『図書館利用教育ガイドライン』まで』『館
灯』41, 2003.3, p.39-52.

・仁上幸治『『図書館の達人』から『情報の達人』へー利用者
教育映像教材の進化15年の集大成』『図書館雑誌』101(4),
2007.4, pp.238-239.

・『情報の達人』ホームページ: <http://www.kinokuniya.co.jp>
(左メニュー下方に入口)

●図書館長の仕事

・『ある図書館長の一週:市町村立図書館経営の実際』紀
伊國屋書店, 1998:(27分):VHS(図書館の達人;司書実
務編 pt.3;7).

・ちばおさむ『図書館長の仕事:「本のある広場」をつくった
図書館長の実践記』日本図書館協会, 2008(JLA図書館実
践シリーズ;10).

・花井 裕一郎『はなぼん わくわく演出マネジメント』文屋,
2013.1.

・内野安彦『図書館はラビリンスーだから図書館めぐりはや
められないpart2』樹村房, 2012.11.

・内野安彦『だから図書館めぐりはやめられないー元塩尻
市立図書館長のアンソロジー』ほおずき書籍, 2012.6.

・内野安彦『図書館長論の試みー実践からの序説』樹村房,
2014.5.

・内野安彦『塩尻の新図書館を創った人たちーわれら図書館
応援団』ほおずき書籍, 2014.8.

●図書館グッズ

・図書館サービス・ツール研究会編著『ライブラリー・グッズの
調査・研究と企画・開発』(平成21年東京都図書館協会研
究助成報告書), 2010.2, 33p.

・仁上幸治「グッズが図書館を元気にする!ー暗い状況でも
楽しめる最強秘密兵器ー」(特集 ライブラリー・グッズ) [聞
き手:鈴木正紀]『大学の図書館』426, 28(5), 2009.5, pp.70-
75.

・仁上幸治;中島玲子;石川敬史「笑顔を生み出す「魔法」
の戦略ツールー図書館グッズの研究・開発・普及活動ー」
『薬学図書館』55(2), 2010.4, pp.94-101.

●最新図書館事情

・岡本 真/森 旭彦『未来の図書館、はじめませんか?』青
弓社, 2014.11

・まちライブラリー・マイクロ・ライブラリー・サミット実行委員会
2014 編『マイクロ・ライブラリーー人とまちをつなぐ小さな図
書館』学芸出版社, 2015.5 ★他多数

●研修・指導法

1)岡本浩一『上達の法則ー効率のよい努力を科学する』
PHP 研究所, 2002.5(PHP新書)¥714

2)多和田悟『犬と話をつけるにはー駄目な犬の困った飼い
主にならないために』文藝春秋, 2006.6, (文春新書)

3)中野民夫『ワークショップー新しい学びと創造の場ー』岩
波書店, 2003.04(岩波新書)

4)畑村洋太郎『失敗学』事件簿ーあの失敗から何を学ぶか』
小学館, 2006.4, ¥1300

5)吉田新一郎『効果10倍の<教える>技術:授業から企
業研修まで』PHP研究所, 2006(PHP新書).

6)秦野玲子「ワークショップで学ぶ「役割」にしばられない人
間関係づくり」『月刊公民館』2003年5月号:
<http://www.terra.dti.ne.jp/~reico/gekkankouminkan0305.htm>

7)元吉由紀子『どうすれば役所は変わるのかーコースコラ式風
土改革』日本経済新聞出版社, 2007.¥1,890

8)宮本政政『お役所の掟ーぶっとび霞が関事情』講談
社, 1993. ¥1,528

9)福嶋寛『ムダ!な研修ーあなたの会社の研修はココが間

違っている』日本実業出版社,2007.¥1,470

10)森時彦;ファシリテーターの道具研究会『ファシリテーターの道具箱-組織の問題解決に使えるパワーツール49』ダイモンド社,2008.¥1,500

●図書館員研修

1)仁上幸治「情報リテラシー教育と新しい図書館員像-『新・図書館の達人』から『図書館利用教育ガイドライン』まで」『館灯』41,2003.3,pp.39-52.

<http://ci.nii.ac.jp/naid/110006351240>

2)仁上幸治「デジタルリソースのフル活用へ向けて-講習会の刷新からオンデマンド教材の開発まで-」『館灯』46,2008.3,pp.30-46. <http://ci.nii.ac.jp/naid/110006621747>

3)仁上幸治「なぜ研修の成果が出ないのか-現場で活かすための7つの秘訣-」『館灯』47,2009.3,pp.46-54.

<http://ci.nii.ac.jp/naid/110007117625>

■付録2. 参考サイト

【1】広告

- ・京都広告塾 編『巧告。: 企画をヒットさせるために広告クリエイターたちが考えること』東京:インプレスジャパン,2007.8 <http://www.impressjapan.jp/books/2442.php>
- ・京都広告塾 編『効告。: 企画をヒットさせるために広告クリエイターたちが考えること』東京:インプレスジャパン,2007.11 <http://www.impressjapan.jp/books/2483.php>
- ・京都広告塾 編『考告。: 企画をヒットさせるために広告クリエイターたちが考えること』東京:インプレスジャパン,2007.10 <http://www.impressjapan.jp/books/2459.php>

【2】広告アーカイブ

- ・新聞広告データアーカイブ:
<http://www.pressnet.or.jp/adarc/data/>
- ・動画NOW!! CM 企業 一覧:
<http://www.doga-now.com/company/>
- ・宣伝会議:<http://www.sendenkaigi.com/>
- ・PRIR:
<http://www.sendenkaigi.com/hanbai/magazine/prir/>
- ・百式 POP*POP 広告・マーケティング カテゴリー:
<http://www.popxpop.com/archives/cat19/>

【3】デザイン

- ・服部デザイン研究所:「THE Know-How」レイアウト能力:
http://wwwweb.jp/hdi/data/pc/dtl_lyt.html
- ・増田デザイン事務所 Masuda Design Office:
<http://www.ryuumu.co.jp/~mdo/index.html>
- ・グラフィックデザイン:
<http://www.ryuumu.co.jp/~mdo/graphic5.html>
- ・MdN: <http://www.mdn.co.jp/content/view/6/18/> または <http://www.mdn.co.jp/content/category/38/27/55/>
- ・グラフィックデザイン:
<http://www.mdn.co.jp/content/blank/89/130/>

【4】編集

- ・松岡正剛事務所 セイゴオちゃんねる:
<http://www.isis.ne.jp/seigowchannel/>

- ・編集工学研究所: <http://www.eel.co.jp/>
- ・インシ編集学校: <http://es.isis.ne.jp/>
- ・松丸本舗: <http://www.matsumaru-hompo.jp/>
- ・松岡正剛の千夜千冊: <http://1000ya.isis.ne.jp/>

【5】CIとブランディング

- ・パオス: <http://www.paos.net/>
- ・佐藤可士和: <http://kashiwasato.com/>

【6】編集・広告の学校

- ・編集の学校/文章の学校: <http://www.editorschool.jp/>
- ・~編集の現場から~ 文章上達のための練習問題:
<http://www.raichosha.co.jp/mm/sentence.html>
- ・宣伝会議: <http://www.sendenkaigi.com/>
- ・宣伝会議の教育講座:
<http://www.sendenkaigi.com/kyoiku/>

【7】オフィスソフトを自習する

- Microsoft atLife
<http://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/>
- TIPS(使い方ガイド)
<http://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/tips/>
- Office (オフィス) の活用方法と Tips をご紹介
<http://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/tips/archive/office/navi/office.aspx>
- Word
<http://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/tips/archive/office/navi/word.aspx>
- Excel
<http://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/tips/archive/office/navi/excel.aspx>
- PowerPoint
<http://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/tips/archive/office/navi/powerpoint.aspx>

【8】プレゼンテーションの方法を学ぶ

- ・Presentation.jp(プレゼンテーション総合サイト):
<http://www.presentation.jp/index.html>
- ・資料作成:
<http://www.presentation.in/orin/knowhow/sirvou/tran nnt.html>
- ・高橋メソッド: <http://www.rubycolor.org/takahashi/>

■付録3. 講師紹介

仁上幸治 (にかみ・こうじ): 図書館サービス計画研究所 代表/元・帝京大学総合教育センター准教授/元・早稲田大学図書館司書/非常勤講師(法政大学・亜細亜大学・東京家政大学・桜美林大学、2015年度から和光大学・玉川大学)

◎電子メール: nikamikoji@yahoo.co.jp

◎ホームページ: <http://sites.google.com/site/nikamik23/>

◎図書館サービス計画研究所(略称トサケン): <https://sites.google.com/site/tosaken23/>

◎教材開発: ライブラリービデオシリーズ『情報の達人』全3巻(DVD), 紀伊國屋書店,2007.2.

◎著書

- ・日本図書館協会図書館利用教育委員会編『図書館利用教育ガイドライン-図書館における情報リテラシー支援サービスのために(合冊版)』日本図書館協会,2001.8, 81p: ¥1500
- ・私立大学図書館協会東地区部会研究部企画広報研究分科会『図書館広報実践ハンドブック-広報戦略の全面展開をめざして-』日本図書館協会発売,2002.9 303p, ¥2381
- ・戸田光昭[他]共著『改訂 専門資料論』樹村房,2002.10(新図書館学シリーズ第8巻),¥1900
- ・日本図書館協会図書館利用教育委員会編『図書館利用

- 教育ハンドブック(大学図書館版)』日本図書館協会,2003.3
- ・三浦逸雄, 野末俊比古(共編著)『専門資料論』新訂版, 日本図書館協会, 2010.3(菅野育子, 高橋昇, 仁上幸治共著)(JLA図書館情報学テキストシリーズ, II-8)
- ・大学導入教育研究会編『よくわかるライフデザイン入門-大学生のための必須学習術-』第二版, 古今書院, 2011.2.10. 120p.¥1900.
- ・日本図書館協会図書館利用教育委員会編『情報リテラシー教育の実践-すべての図書館で利用教育を-』(JLA 図書館実践シリーズ; 14) 日本図書館協会, 2010.3
- ・仁上幸治『図書館員のための PR 実践講座-一味方づくり戦略入門-』樹村房(2014年10月30日刊行)★

◎最近の論文(抜粋) *多くは著者ホームページで全文公開

- ・[研究文献レビュー]「図書館の「広報」は進化しているか?—説明責任と自己アピールの時代に求められる理論と実践—」『カレントアウェアネス』No.305, 2010.9, pp.16-24
[CA1728] HTML版: <http://current.ndl.go.jp/ca1728>
- ・「情報リテラシー底上げ奮戦記—自習時間ほぼゼロ学生のための論文・プレゼン指導—」『帝京大学総合教育センター論集』(2), 2011.3, pp.83-105.
- ・「マルチメディアのフル活用による双方向授業の試み—スライドショー,映像教材,ファイル配布・提出,アンケートの各システムを使い切る—」『帝京大学情報処理センター年報』(13), 2011.3.31, pp.77-91.(実刊行日:2011.7.25)
- ・「学校図書館のブランディング戦略—評価されるためにギリギリまで工夫を!—」『学図研ニュース』No.326, 2013.4.1, pp.2-6.
- ・「図書館長のための自分ブランディング講座—内外に味方を増やすキャラクターの作り方—」全国公共図書館協議会研究集会講演録(2013.06.28-東京都立中央図書館)
- ・「情報リテラシー教育を担う小中学校教員をいかに養成するか—教職志望学生の徹底改造を目指す司書教諭科目からの提言—」『帝京大学総合教育センター論集』(5), 2013, 2014.3, pp.69-93.
- ・「忙しい図書館員のためのPC使い倒し「超」実用講座—省力効果絶大な便利技をマスターしよう!—」『短期大学図書館研究』33, 2014.3, pp.107-122.(CD-ROM版あり)(2013.08.23-24-九州地区私立短期大学図書館協議会研修会/精華女子短期大学)
- ・「情報メディアは作ってみればわかる—メディアリテラシー指導のプロ教師を育てる授業の工夫—」『帝京大学情報処理センター年報』(16), 2013, 2014.3.31(7.26刊行), pp.95-109.
- ・「驚くほど学生が集まる図書館演出術—少人数職場だからこそ今すぐできる即効アイデア—」『私立大学図書館協会中国・四国地区研究会報告書』第44回(2014年), pp.4-78.
- ・「指導場面での演出力はこれでいいか—教える側の情報リテラシーを問いただす—」『館灯』53号, 47-65, 2015-03-31

◎最近の講演(2015-)

- 19) 2015.08.24-福岡県立図書館青少年読書推進講座「子どもたちの居場所になる図書館をつくる〜どう図書館をPRしていくか〜」福岡県立図書館(福岡県福岡市)[報告]
- 20) 2015.08.26-西日本図書館学会長崎県支部研修会「図書館ブランディング入門講座」長崎県立図書館 新興善ホール 洋会議室(長崎県長崎市)
- 21) 2015.09.04-私立大学図書館協会西地区部会阪神地区協議会研究会「今、あらためて大学図書館職員の働き甲斐を問う」大学図書館職員の栄光と苦悩—内面を支える秘かな愉しみ—梅花女子大学山草館(F棟)601教室(大阪府茨木市)[報告]
- 22) 2015.09.29-図書館パートナーズ「図書館員のためのファンリテーション実践講座:PR編」日比谷図書文化館(東京都千代田区)[案内]
- 23) 2015.10.02-長野県立高校学校司書研修会「高校司書のためのPR実践講座—魅力訴求作戦の全面展開に向けて—」長野県県庁講堂(長野県長野市)
- 24) 2015.10.03-長野県図書館協会大学専門図書館部会図書館研究会 研修会「ビジュアルデザインの質を上げる」講演「図書館員のためのPR実践講座—情報は見た目が9割—」県立長野図書館 会議室(長野県長野市)[案内]
- 25) 2015.11.02a-九州女子大学授業(矢崎美香先生)ゲスト講演1「情報資源組織演習Ⅱ」(北九州市)
- 26) 2015.11.02b-九州女子大学授業(矢崎美香先生)ゲスト講演2「情報サービス論」(福岡県北九州市)
- 27) 2015.11.02c-日本施設協会・図書館流通センター共同企業体 図書館ブランディング実践研修「図書館のブランディングの応用実践に向けて〜成功と失敗の分かれ道を知る

- 〜」北九州市立八幡西図書館 1階 セミナールーム(福岡県北九州市)
- 28) 2015.11.03-大学図書館問題研究会 福岡支部「プチマイブランディング披露!+ 教えて仁上さん—「映像の中のトンデモ図書館員たち」を見てブランディングを考える—」佐賀大学附属図書館(本庄キャンパス)(佐賀県佐賀市)
- 29) 2015.11.09-静岡県図書館大会「図書館サービス」分科会「図書館の魅力を上手に伝える—PR(パブリックリレーションズ)による味方づくり戦略入門—」静岡県コンベンションアーツセンター“グランシップ”(静岡県静岡市)
- 30) 2015.11.10(火) 10:00-11:30-図書館総合展フォーラム日経 BP「利用者が増える!学生が伸びる!大学図書館のPR術&成果につながる図書館リソースの活用事例—学修・就活支援と情報リテラシーの向上につながる専門記事データベースの活用〜」パシフィコ横浜フォーラム第5会場(アネックス205)(神奈川県横浜市)
- 31) 2015.11.12(木) 10:00-11:30-図書館総合展フォーラム図書館パートナーズ「図書館員のためのファシリテーション実践講座—市民の図書館認知度を格段に上げる手法—」パシフィコ横浜フォーラム第1会場(アネックスホール201)(神奈川県横浜市)[案内] ★講演通算200本目★
- 32) 2015.11.20-TRC スタッフ研修2「「打って出る広報」が図書館を救う!—ジリ貧状況を打開する関係再構築の方法—」TRC本社(東京都文京区)
- 33) 2015.11.26-文部科学省 図書館地区別研修(北日本地区)「図書館ブランディング入門—逆風の中で存在感を高める地域内連携作戦づくり—」(仮題)、主催:北海道立図書館、会場:札幌市中央図書館(北海道札幌市)
- 34) 2015.11.27-北海道大学図書館職員研修「図書館員のためのPR実践講座—外堀を埋めながら本丸を攻める—」(仮題)北海道大学図書館(北海道札幌市)

2015年12月まで合計204本

2016年

- 1) 2016.01.13-千葉県公共図書館協会「図書館のPR実践講座—ホームページを改善する—」浦安市立中央図書館(千葉県浦安市)
- 2) 2016.01.15-世田谷区立梅丘図書館改築基本構想策定委員会(2)「梅丘図書館機能検討ワークショップ」問題提起「固定観念を捨てる—区民自慢の図書館をつくるには—」梅丘パークホール(東京都世田谷区)
- 3) 2016.01.21a-文部科学省 図書館地区別研修(近畿地区)「図書館ブランディング入門—味方を増やす地域戦略—」兵庫県立図書館(兵庫県明石市)
- 4) 2016.01.21b-【KLL】仁上幸治さんと語る交流会「映像の中のトンデモ図書館員たち Part2(アニメ・CM編)」Biz Library(ビズライブラリー)(大阪駅前)[案内・報告]
- 5) 2016.02.15-川崎市立図書館研修「図書館サイン計画改善実践講座—PR視点による誘導・説明・イメージ伝達の効果的な方法—」川崎市立宮前図書館(神奈川県川崎市)
- 6) 2016.02.26-長岡市立図書館職員研修「パスファインダー超簡単講座」長岡市立図書館(新潟県長岡市)[案内][報告]
- 7) 2016.03.16(水)-福井県公共図書館職員専門講座「図書館ブランディング入門—地域内認知度を高める広報戦略—」福井県立図書館研修室(福井県福井市)[報告・資料]
- 8) 2016.04.09(土)-コンセプト・バンク(CB)非常勤講師養成講座 #1「非常勤講師への道(講師になるための技術と方法)」多摩大学・九段サテライト(東京都千代田区)[案内][報告1][報告2][報告3]
- 9) 2016.04.19(火)-多摩大学アクティブ・ラーニング支援委員会教職員勉強会「アクティブ・ラーニングを支えるリサーチ図書制度—図書館による学習支援の「本丸」を攻める—」多摩大学多摩キャンパス役員室(東京都多摩市)[報告]
- 10) 2016.05.30(月)-図書館サービス計画研究所広島グループ有志「仁上幸治さんを肴に集う会 in 広島〜番外編講座もあるでよ〜」(トサケン創立10周年記念セミナー)「映像

の中のトンデモ図書館員たち-図書館ブランディング講座
番外編 sketch#01 (広島県広島市)

11) 2016.05.31(火)-広島市立中央図書館 図書館司書研修(特別研修)「図書館ビジュアルデザイン原論-コミュニケーションツールを作りなおす-」広島市立中央図書館(広島県広島市)

12) 2016.06.17(金)-秋田県図書館大会基調講演「図書館PR戦略入門-逆風の中で味方を増やす地域内関係再構築-」秋田県生涯学習センター講堂(秋田県秋田市)

13) 2016.06.28(火)-自分史活用アドバイザー勉強会「自分史・社史づくりのための図書館活用術-もっと使える最新データベース-挙紹介-」新宿区消費生活センター分室(東京都新宿区)

14) 2016.07.04(月)-大分県公立図書館職員研修「図書館員のためのPR講座」日出町立図書館(大分県速見郡日出町)

15) 2016.08.04(木)-06(土)[2泊3日]-図書館サービス計画研究所主催「図書館デザインングフェスタ in 山中湖」基調講演「図書館ビジュアルデザイン原論」山中湖情報創造館(山梨県南都留郡山中湖村)

16) 2016.09.09(金)-徳島県公共図書館協議会研修会「図書館員のためのPR実践講座-逆風の中で味方を増やすコツ-」(講義と実習)徳島県立図書館(徳島県徳島市)

17) 2016.09.16(金)-宮城県高等学校図書館研究会研修会「学校司書のためのPR実践講座-魅力訴求作戦の全面展開に向けて-」(講義と実習)宮城県図書館・ホール養賢堂(宮城県仙台市)

18) 2016.09.17(土)-MULU(みちのく図書館員連合)茶話会「アクティブ・ラーニングの鍵はリザーブ図書制度にあり-図書館による授業=学習支援の「本丸」を攻める-」東北大学附属図書館 グローバル学習室

19) 2016.09.23(金)ライブラリー・ファシリテーター同窓会認定講座特別ワークショップ「CM動画制作超簡単講座-ウェブ公開講座の受講者募集のための実習-」曳舟図書館会議室(東京都墨田区)

20) 2016.10.07(金)-公立大学図書館協議会中国四国地区協議会研修会「広報力が図書館を変える-図書館員のためのPR実践講座-」愛媛大学図書館中央図書館 4階 視聴覚室(愛媛県松山市)

*2016.10.07(金)-公立大学図書館協中四地区研修会-「映像の中のトンデモ図書館員たち」同上

21) 2016.10.08(土)-図サ研・広島+図書館何でも勉強会「図書館を活用してもらうために図書館がすべきこと~サービス対象者への利用・情報リテラシー教育~」広島市立中央図書館 3階 セミナー室(広島県広島市)

22) 2016.10.08(土)-図サ研・広島+図書館何でも勉強会「図書館を活用してもらうために図書館がすべきこと~サービス対象者への利用・情報リテラシー教育~」広島市立中央図書館 3階 セミナー室(広島県広島市)

23) 2016.10.22(土)-12.10(土)-八洲学園大学公開講座「図書館PR実践講座-味方づくり戦略入門-」(1)「味方を増やす-逆風をはね返す理論と戦略を持つ-」(来校・インターネット配信・オンデマンド配信) 土曜日 13:00-14:30(90分)全4回 10月22日・11月12日・11月26日・12月10日

<http://www.yashima.ac.jp/univ/extension/course/2016/08/post-466.html>

24) 2016.11.05(土)-紀伊國屋書店・日本アスペクトコア業務スタッフ研修「こんなガイダンスは、○○だ!」紀伊國屋書店本社 地下ラウンジ(東京都目黒区)

25) 2016.11.07(月)-静岡県図書館大会第4分科会「図書館とユニバーサルデザイン」講演「図書館の「顔」はこれでもいいのか~魅力を伝えるホームページの条件~」静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」(静岡県静岡市)

26) 2016.11.08(火)-図書館総合展2016 フォーラム 図書館パートナーズ(図書館サービス計画研究所共催)「ライブラリー・ファシリテーター体験講座-図書館の未来はビジネススキルが切り開く-」講演「図書館員研修設計原論-「やりっぱなし研修」を超えるために-」パシフィコ横浜(神奈川県横浜市) [案内] [詳細] [懇親会案内] [報告]

27) 2016.11.12(土)-八洲学園大学公開講座「図書館PR実践講座-味方づくり戦略入門-」(2)「コトバの見直し-内部専門用語を外に開く-」

*講演予定(一部未定)

28) 2016.11.24(木)-群馬県図書館大会第2分科会「図書館の魅力と可能性を伝える-図書館員のためのPR実践講座-」講演と演習「図書館員のためのPR実践講座~図書館の魅力と可能性を伝えるために~」前橋商工会議所アイビー(群馬県前橋市)

29) 2016.11.26(土)-八洲学園大学公開講座「図書館PR実践講座-味方づくり戦略入門-」(3)「発想の転換-組織と自分の中の壁を取り払う-」

30) 2016.11.30(水)-文部科学省 図書館地区別研修(関東・甲信越静地区)「図書館ブランディング入門-内外に味方を増やすコミュニケーション戦略-」千葉市生涯学習センター(千葉県千葉市)

31) 2016.12.01(木)-文部科学省 図書館地区別研修(東海北陸地区)「図書館の広報とPR」(仮題)名古屋市鶴舞中央図書館(愛知県名古屋市)

32) 2016.12.03(土)-図書館サービス計画研究所名古屋「トサケン創立10周年記念セミナー」「映像の中のトンデモ図書館員たち-図書館ブランディング講座番外編-」マイカフェイベントスペース名駅店(愛知県名古屋市)(調整中)

33) 2016.12.10(土)-八洲学園大学公開講座「図書館PR実践講座-味方づくり戦略入門-」(4)「味方づくり戦略-あらゆる機会をフル活用する-」

2017年

01) 2017.1.24(火)-仙台市民図書館職員研修「レファレンス」(仮題)仙台メディアテーク(宮城県仙台市)

02) 2017.01.27(金)-豊中市立図書館・豊中図書館の未来を考える会主催 豊中市立図書館職員研修「PR」豊中市立岡町図書館 集会室(大阪府豊中市)

03) 2017.01.28(土)-トサケン創立10周年記念セミナーin大阪(調整中)

2018年

01) 2018.01.15(月)-岡山県立図書館 図書館職員等研修講座(調整中)

★仁上幸治ホームページにて全文・資料等公開中。

<https://sites.google.com/site/nikamik23/lectures>

(にかみ・こうじ/配付資料/2016.11.15作成)■